

Linuxコマンド

2021/08/30

1. はじめに

Linuxとは

リーナス・トーバルズ氏によって開発された無料で使用できるオープンソースのOS。

狭義ではLinuxカーネルというOSの中核を構成するソフトウェアのこと。

広義では、Linuxディストリビューションという様々なソフトウェアを組み合わせ、パッケージ化し、OSとして動作するようにしたものである。



Linux

1. はじめに

Linuxコマンドとは

LinuxをCUI (文字によってコンピューター間での情報のやり取りや操作を行う方法) で操作する際に使われる、あらかじめ決められた命令文のこと。



Linux

2. コマンドの使い方

例：hoge.txtファイルの中身を行番号付きで表示する

cat -n hoge.txt

コマンド オプション パラメータ

コマンド：コンピュータに特定の機能の実行を指示する命令

オプション：コマンドの動作を指定あるいは変更するもの

パラメーター：コマンドの処理対象などを示すもの

3. 基本コマンド

コマンド	説明	使用例	オプション
cd	ディレクトリ（フォルダ）移動	cd 移動フォルダ名	
ls	フォルダの内容をリスト形式で表示する	対象フォルダに移動して、ls	-a システムファイル表示 -l ロングフォーマット -d 指定のディレクトリ情報のみ表示
mv	ファイルを移動	mv 移動元 移動先	
cp	ファイルやフォルダをコピーする	cp 移動元 移動先	-i インタラクティブモード -p ファイルの属性を維持 -R 丸ごとコピー -v コピーされたファイル名の表示
clear	消さずに画面を綺麗にする	-	
mkdir	フォルダを作成する	mkdir 名	-p 入れ子のフォルダを一気に作成
touch	ファイルを作成する	touch 名	

3. 基本コマンド

コマンド	説明	使用例	オプション
rmdir	空のフォルダを削除する	rmdir 名	
rm	ファイルやフォルダを削除する	rm 名	-r ディレクトリとディレクトリ内の全てのファイルを削除。確認は無し
pwd	現在いる位置を表示する	-	
find	ファイルの検索をする	find / -name 名	
cat	ファイルの内容を表示する	cat ファイル名	-n 行数表示
ps	現在動作しているプロセスを表示する	-	別途参照
grep	指定した文字列がテキスト内に存在した場合その行を抽出する	grep "検索したい文字" * ファイル名	
chmod	ファイルやフォルダのアクセス権限を変更する	chmod 権限 ファイル名	別途参照
man	コマンドのマニュアルを表示する	man コマンド	

4. 応用コマンド

パイプ「|」を使用した複数のコマンドを組み合わせ

パイプとは、コマンドの標準出力を次のコマンドに渡す処理のこと。
パイプを使った処理のことを「パイプライン処理」という。

例：psコマンドの結果の中からパターン (apache) を検索

ps aux | grep apache

└──┘	└──┘	└┘	└──┘	└──────────┘
コマンド	オプション	パイプ	コマンド	パラメータ

5. 効率よく使うためのテクニック

ショートカットキー	説明
↑ ↓	コマンド履歴を順に表示
tab キー	フォルダやファイル名の予測変換
Ctrl(control) + a	カーソルを先頭に
Ctrl + e	カーソルを終端に
Ctrl + b	カーソルを一文字戻す
Ctrl + f	カーソルを一文字進める
Ctrl + d	カーソル位置の文字を消す
Ctrl + h	カーソル位置の左側の文字を消す
Ctrl + w	カーソル位置の左側の単語を消す
Ctrl + r	コマンド履歴の中で検索する

参考文献

- [Linux コマンド一覧表 – Qiita](#)
- [よく使うLinuxコマンド – Qiita](#)
- [パイプ「|」を使って 複数のコマンドを組み合わせる - Linux入門 - Webkaru](#)